



## 保護者学級

12月7日(月)の保護者学級は、社会福祉法人つわぶき会 T-JOB サービス管理責任者の石関良充さんと卒業生のお二人に、講演『自分らしく働くために』をしていただきました。

石関さんは、所属感(その集団の中で安全、安心を感じながら、自分の存在や役割に気づいて活動に取り組める力)を重きに語られました。

卒業生のお二人からも「根っこを作ってもらった場所」「相談と課題対応ができる土台ができた」と伝えられ、社会的欲求といった集団所属の欲求を満たしていくことで、自尊感情が育ち、自己実現に向かえることを強く感じました。

保護者の方からは、「自分らしく生きる自立への手助けをありがたく思います。子供たちにも話を聞かせてあげたい。」といったお声をいただきました。



## 〈消費者教育〉

12月8日(火)、二学部(通学生)の消費者教育に、和歌山県金融広報委員会から、田村富美さんに講師として来ていただきました。

小学部は、『お金の上手な使い方』、『鬼っ子の紙芝居』を通して、考えました。「欲しいものを安く買うには?」には、「メルカリで」。「値段が高かったら?」→「似た商品で安く買えるものを探す」など、答えていました。

中学部では、『花子さんに誘われて』。お金の貸し借りについて考えました。「USJと一緒にいきたいけど、お金ないから貸してくれる?」→「お金貯まってから、また行こうよ」といった具合でした。

高等部では、『断り名人になりましょう!』、『いろいろなお金の払い方』。「簡単にお金儲けができるよと誘われたときに、どう答えますか?」→「興味がないので、いいです」「詳しいことがわからないので、いいです」「今までも、宅急便の詐欺のようなメールが来たときに、すぐに削除しました」など、想像と経験を発表することができました。



小学部



中学部



高等部